

今シーズンのインフルエンザの状況

2019年3月18日

(3月17日までの報告です。)

	41週	42週	43週	44週	45週	46週	47週	48週	49週	50週	51週	52週	1週	2週	3週	4週	5週	6週	7週	8週	9週	10週	11週	合計
インフルエンザA	0	0	0	0	0	0	0	2	1	11	29	50	157	510	451	492	401	293	171	129	84	75	72	2928
インフルエンザB	0	0	1	0	0	0	0	4	0	0	0	1	0	0	3	3	1	0	0	2	1	2	4	22
臨床診断	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	2	8	12	34	49	29	27	21	4	12	2	2	2	205
A+B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
総診断数	0	0	1	0	0	0	0	6	1	12	31	59	169	544	503	524	429	314	175	143	87	79	78	3155

3月17日までの報告のまとめです。20の医療機関より3155例の報告がありました。3学期になり小児の報告が増えて、インフルエンザAの流行が始まりました。2週から4週にかけて報告数のピークがあり、5週よりは大きく減少しています。しかし、3月になりお別れ会・卒業式後に施設内流行の報告があり終息していません。右下のグラフの様に、インフルエンザBは隔年で流行しており、今シーズンはインフルエンザBの報告数は22例と少なく、散発例の報告はあっても、地域内の大きな流行になっていません。もうすぐ春休みに入ります。このまま、インフルエンザAの流行のみで終息していくものと予想しています。2月末までの岡山県のインフルエンザウイルス検出状況は、AH1pdm 16株 AH3 22株 B(山形系統)2株 と報告されています。今シーズン初めの総社市内での流行株はAH1pdmだったと予想しています。咳から始まりその後発熱が続くという症例が多く、全体に軽症でワクチンの効果もあったように感じています。インフルエンザAに2回患った症例も報告されています。現在はAH3が流行しているのではと予想しています。

中学校	1873	190	10.1%
小学校	4,042	664	16.4%
幼稚園	854	155	18.1%
こども園	153	45	29.4%
合計	6,922	1,054	15.2%

3月12日までの教育委員会からの報告は1054人で、例年は1500人前後の報告があるので、比較すると少ないです。以前に比べて、感染予防対策への理解も高まり、体調不良の場合は無理をせず休むことに抵抗が少なくなりました。マスクの着用、手洗い、タオルの共有やコップの回し飲みは避けるなど、感染予防に努めて下さい。

